

小川山合宿報告書

山城：奥秩父、小川山

日時：7月 25~26日

天候：晴れ

参加者：CL 平野（直）、SL 上茂、井本、川口、記録木屋、鈴木（秀）、会計鈴木（玲）、小原、多胡、吉川、渡辺、SL 平野（良）

【報告】

24日の夜に出発。電車遅延もあり、50分くらい予定時間を過ぎてのピックアップとなったがともかく出発。道の駅南きよさとにて宴会後就寝。翌早朝に起床し金峰山荘・廻り目平キャンプ場へ向かう。到着後テントサイトへ向かいクライミングに不要なものをデポし、マラ岩へ向かう。マラ岩東面でアップで川上小唄 5.7に取りつく。下部はまず落ちることはないと思われる難度だが1ピン目までの間 2m くらい？プロテクションがないので結構怖い。2ピン目付近も怖いところがあるがそこを過ぎればササッと終了点に到着。頂上からの眺めは最高。

平野（直）さん、上茂さん、平野（良）さんらはレギュラー10b/cをトライしている。見ただけで無理とわかるのでスルーしてマラ岩北面の屋根の上のタジヤン 5.9に向かう。ここもスラブで結構怖いフラッシュできたのはうれしかった。

その後1段上の岩場へ上がると渡邊さんが卒業試験 10aにトライ中。順番待ちの間にセンター試験 5.8にトライ、合格。昼食後、卒業試験にトップロープでトライ。案の定テンションかけまくりで何度か墜ちながら終了点に到達。全く歯が立たずがっかり。

初日最後はマラ岩横の妹岩のクラック（龍の子太郎 5.9?）をお試しでトップロープで取りついてみるが痛くて3手くらいでギブアップ。秀さんはテーピングもせずにスルスル登っていく。

いい時間になってきたので荷物をまとめ薪を集めつつテン場へ戻る。

一度車に乗りキャンプ場を出て、スーパーにて宴会用の酒とつまみを購入し近所の蕎麦屋で焼肉定食を食べキャンプ場へ戻る。20時半ごろ宴会開始。たき火を囲みながら、騒ぎすぎて怒られることもなく楽しく宴会。記憶無くなり吐くまで飲んで就寝。

2日目

ストリームサイドエリアに移動し、クライミング開始。

アップをこなしたのち、「お買い得」11aと言われる松虫草にトライも敗退。

しばらく休憩した後1段上のエリアに上がり、**Love or Nothin'** 5.10aにマスターでトライ。

3ピン目過ぎたあたりで足が滑りフォール。ボルトの間隔が若干広めなので墜落距離が延びヒヤットする。初外岩での大フォールの経験となった。

気持ちも若干萎えたので、吉川さんや川口さんの登りを見学しつつ休憩。

その後トップロープで **Love or Nothin'** に再度トライもさっきのフォール箇所手前でテンションを入れる。力入りすぎだったかな。その後の箇所はトップロープなので思い切って突っ込みトップアウト。登っていて気持ちのいいルートで難易度も程よい（落ちたけど）のでいつかベンジに訪れたいと思う。このエリア自体駐車場からすぐのアクセスあり、日蔭ではあるが川沿いで過ごしやすく気持ちのいいエリアであった。

14時ごろ下山し温泉に入り 16時前後にインターへ向かい渋滞にはまりながらも 22時頃に帰葉。

初めての小川山でしたが、天候もよく素晴らしい2日間になりました。

CL、メンバーのみなさんありがとうございました。

